



海匠農業事務所

森井 智美

平成25年度入庁

Q 1 現在はどんな仕事をしていますか。また、現在の仕事のやりがいや魅力、印象に残っていることなどを教えてください。

産地の発展のために、関係機関と協力し、農業者に対して生産技術や農業経営に関する指導、支援をしています。また、新規で農業を始める方が安定して営農できるようにサポートしています。

地域によって抱える問題は様々であり、地域に合わせた指導を行うため、仕事内容は多岐にわたります。そのため、幅広い知識が求められますが、自分の提案が受け入れられ、農業者から感謝の言葉を頂いたときにやりがいを感じます。

Q 2 千葉県を志望した理由を教えてください。

もともと生物が好きで、植物生理に興味があり、農業系の大学に入ったのがきっかけです。大学で病害に関する研究を行う中で、研究の結果を現地まで落とすためには、現場を知る必要があると感じ、農業者と直接会って話ができる仕事がしたいと思い志望しました。

Q 3 「農業職」として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか？

農業分野の抱えている地域の問題を農業関係者と協力して解決するためには、農業関係者から信頼されることが非常に大切です。そのため、そういった方々の意見をよく聴き、地域の要望や問題を正しくとらえ、しっかりとそれに対応するよう心がけています。

また、近年、農業分野を取り巻く環境は変化し、新しい技術が次々と出てくるため、アンテナを高くし、常に新しい情報を収集していくようにしています。

Q 4 今後どのように働いていきたいですか。目標や、取り組んでみたい仕事など教えてください。

農業者と直接会って話を聞き、産地の状況を正しく把握し、産地の課題解決に向けた提案ができるよう、知識を広げていきたいと思います。

また、農業においても労働力不足が大きな問題となっているため、生産技術だけでなく農業経営全体をみた支援ができるような仕事をしていきたいです。

Q 5 受験生へ一言

農業職は栽培技術だけでなく、幅広い分野に関わることができる仕事です。皆さんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。



異動経歴

H25年採用 印旛農業事務所

H29年 海匠農業事務所